

平成 18 年 7 月 10 日

定期検査中の 1 号機圧力抑制室内の最終点検結果について

東京電力株式会社  
福島第二原子力発電所

1 号機は平成 18 年 4 月 20 日より定期検査中ですが、非常用炉心冷却系ストレーナ\*取替工事にともない、4 月 25 日より圧力抑制室内の清掃作業などを実施し、圧力抑制室内の最終点検を実施することとしておりました。

(4 月 21 日お知らせ済み)

本日、圧力抑制室内の最終点検を実施した結果、テープ片 (最大約 6 cm×約 5 cm)、バインド線 (長さ約 20 cm×直径約 2 mm)、糸状のもの 1 本 (長さ約 90 cm) など合計約 4.3 グラムを確認・回収いたしました。

回収物については、前回の点検では確認しにくい部位にあったものが、圧力抑制室内の水の動きにより移動してきたものと推定しております。

今後とも、引き続き異物混入防止対策を徹底してまいります。

以 上

\* : 非常用炉心冷却系ストレーナ

原子炉冷却材喪失事故時に原子炉に注水するため、非常用炉心冷却系ポンプが設置されているが、水源である圧力抑制室内プールに異物があった場合にポンプに吸い込まれてポンプ等に悪影響を与えることを防止するため、プール内の配管入口に設置されている金網状のもの。

< 参考 >

圧力抑制室内の作業実績工程

- ・ 4 月 25 日～5 月 24 日 圧力抑制室内プール清掃、点検、ストレーナ取替作業
- ・ 5 月 25 日～7 月 10 日 後片づけ、圧力抑制室内プール水浄化、圧力抑制室最終点検